

国立大学医学部長会議常置委員会からの要望書

内閣総理大臣 麻生 太郎 殿
財務大臣 与謝野 馨 殿
財政制度等審議会長 西室 泰三 殿

国立大学医学部長会議常置委員会

委員長 安田 和則（北海道大学）
副委員長 馬場 忠雄（滋賀医科大学）
顧問 前川 剛志（山口大学）
常任幹事 清水 孝雄（東京大学）
常任幹事 大野 喜久郎（東京医科歯科大学）
常任幹事 中谷 晴昭（千葉大学）
委員 嘉山 孝正（山形大学）
委員 内山 聖 （新潟大学）
委員 宮脇 利男（富山大学）
委員 玉置 俊晃（徳島大学）
委員 松山 俊文（長崎大学）
委員 寺尾 俊彦（浜松医科大学）
委員 原田 信志（熊本大学）

1. 今般、財政制度等審議会（以下、審議会）の答申を受けて、財務省は平成 22 年度予算編成における医療および医学教育に関する方針を打ち出した。しかし、それに向けた平成 21 年 4 月 26 日付けの審議会の議事録や議事要旨等を検証すると、すでに公表されている財務省の医療委員会や厚生労働省の各種委員会での資料を全く用いることなく審議会の議論が行われ、科学的な証拠を持たない意見や合理的とは言えない海外資料の解釈が採用されていると言わざるを得ないことは遺憾である。例えば、これまでの審議会の議事録において、産科医の不足を解消するためには産科医のみを育てる大学医学部を創成する可能性が指摘されているが、世界にそのような大学医学部は存在しないことから明らかなように、これは医学の本質を理解しない方針と言わざるを得ない。一つの臨床科の適切な医療は、人体の全ての生理的および病理的営みとそれに対する医療の全体を理解しなければ行えないのである。国立大学医学部長会議常置委員会は、医療および医学教育の現場における事実を正當に認識しない議論によって平成 22 年度予算が編成され、今後の国策の策定を誤ることを危惧し、ここに要望書を提出する。また医療および医学教育に関する重大な政策の方向性の全てを財政制度等審議会が決定することには疑問を呈さざるを得ない。

2. 国立大学医学部長会議常置委員会は平成 22 年度予算編成において以下を要望する。

1) 低医療費政策を改め、医療費を国際水準まで引き上げるべきである。現在の医療を取り巻く問題の根本の一つは、日本の医療費が国際的にみて先進国（OECD 加盟 30 カ国）の中で 21 位と低位にあるという事実であり（資料 1）、この事実を国民に提示し、本質に迫る政策の議論を行うべきである。医療費を先進国並に増額しなければ医療崩壊はさらに進行すると考える。なお財政制度等審議会では、現在の医療費の配分の重点を開業医から勤務医に移行するべきと答申しているが、それは根本的解決策ではない。例えば、開業医の収入の内容（資料 2）や開業医と他の職業の生涯収入の比較に関する事実を国民に開示して議論をすべきである。

2) 現在、本邦の人口 1, 000 人当たりの医師数は、OECD 加盟 30 か国中 26 位の低水準にあり（資料 3、4）、この人口当たりの医師数を国際水準まで引き上げるべきである。そのためには国立大学医学部入学定員を計画的に増員する必要がある。この時、医学部教育の質を維持することは必須である。それには学生当たりの医学部教職員数を国際水準まで増員し、また定員増に見合った教育施設の整備、教育経費の措置が必要である。現在、日本の高等教育費は OECD 加盟 30 カ国中 28 位という低水準にある（資料 5）。このままでは医療の高い質を維持することは困難であり、昭和 31 年に制定された大学設置基準（資料 6）を見直し、高等教育費を国際水準に増額することを要望する。しかし審議会の建議によれば、国立大学の運営費の削減と成果主義は今後さらに推し進められる必要があると提言されており、遺憾である。現在の水準の国立大学の運営費が今後さらに削減されれば、日本の教育および研究は確実に崩壊すると考えられる（資料 7）。

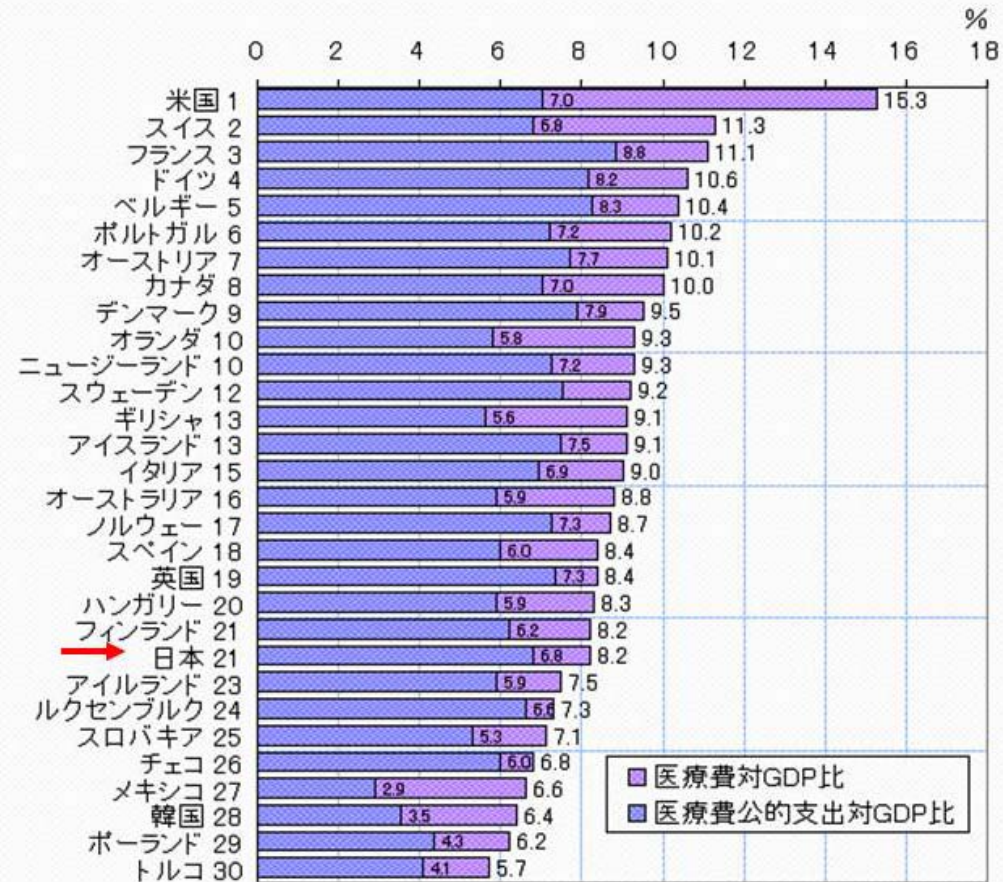
3) 医師の適正配置に関して審議会が提言する規制的手法は導入されるべきではない。専門職に強制や規制を強化すれば、その社会や業務が健全に機能しなくなることはギリシア・ローマ以来の歴史が証明している。審議会答申では開業の地域規制の例としてドイツの例を提示しているが、ドイツは他の種々の点で社会基盤が異なる上での開業医の規制であることは議論されていない。例えばドイツでは開業するのにホームドクターとしての専門医資格が必要であり、また州立大学医学部に教授が個人ベッドを持っている、などの現状がある。もし国家の医療制度をドイツに習うのであれば、全ての制度をドイツと同じにしなければ、その制度は機能しない。また、米国の学生は国費の補助を受けてはいないという指摘があるが、ほとんどの学生は供与制の奨学金を受けているという事実は無視されている。海外の制度の一部を移入する議論は、各

国の社会基盤の相違を踏まえて行われなければならない。医師に限らず、全ての学生の教育はその一部を国税によって賄われているが、国立大学医学部における教育には国税を使っているので学生の専門の決定や配置に関しては規制が導入されてもよいという意見は、基本的人権の見地から見ても誤りである。

- 4) 大学病院の借入金（医学部のある 42 国立大学全体で 1,003,511,324,000 円）を解消することを要望する。本来、国立大学が法人化された時に解消すべきであった借入金を、現在、国立大学では医療費から返金しており、国立大学法人経営の大きな足枷となっている。過去の良い例として、国立がんセンター等の国立病院の法人化に際しては、与謝野財務大臣の英断で借入金が大幅に減額された事実がある。国立大学病院の借入金も国立病院のそれと同じ構図でできたものであるから、全国の国立大学の借入金の解消も可能であると考え（資料 8，9）。

平成 21 年 6 月 12 日

OECD諸国の医療費対GDP比率(2006年)

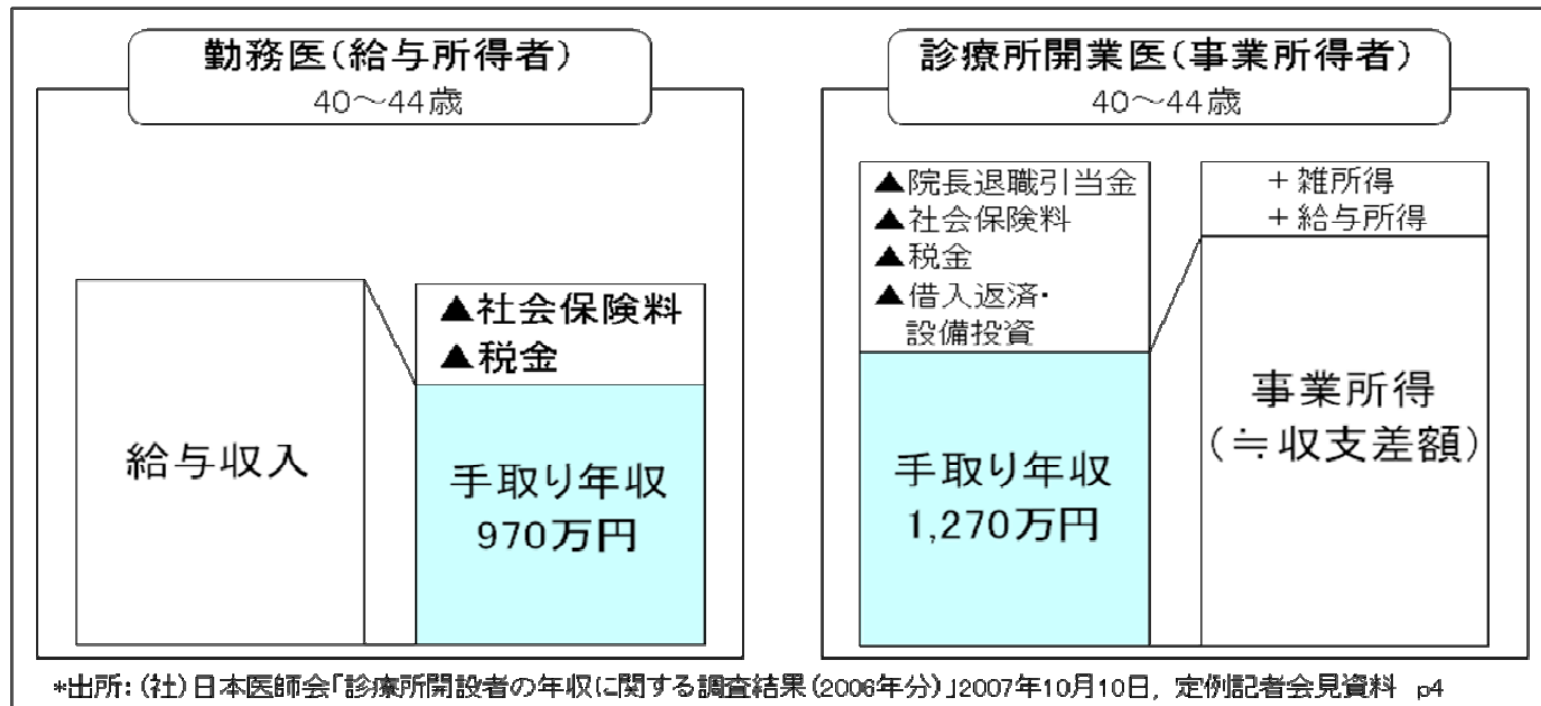


資料 1

(注) オーストラリア、日本、スロバキア、トルコは2005年データ。公的支出対GDPは公的割合から算出。ただしデンマーク、オランダは2002年、ベルギーは1996年の割合による。
(資料) OECD Health Data 2008 (Data last updated: June 08, 2008)

病院勤務医と開業医(個人)の給与について

財政審は、個人事業主である開業医(個人)の収支差額が、病院勤務医の2.0倍であると指摘している^{※注)}。しかし開業医(個人)は、収支差額の中から、退職金相当額を留保し、社会保険料、事業にかかわる税金を支払い、借入金の返済も行う。仮に比較するとしても、「手取り年収」で比較すべきである。

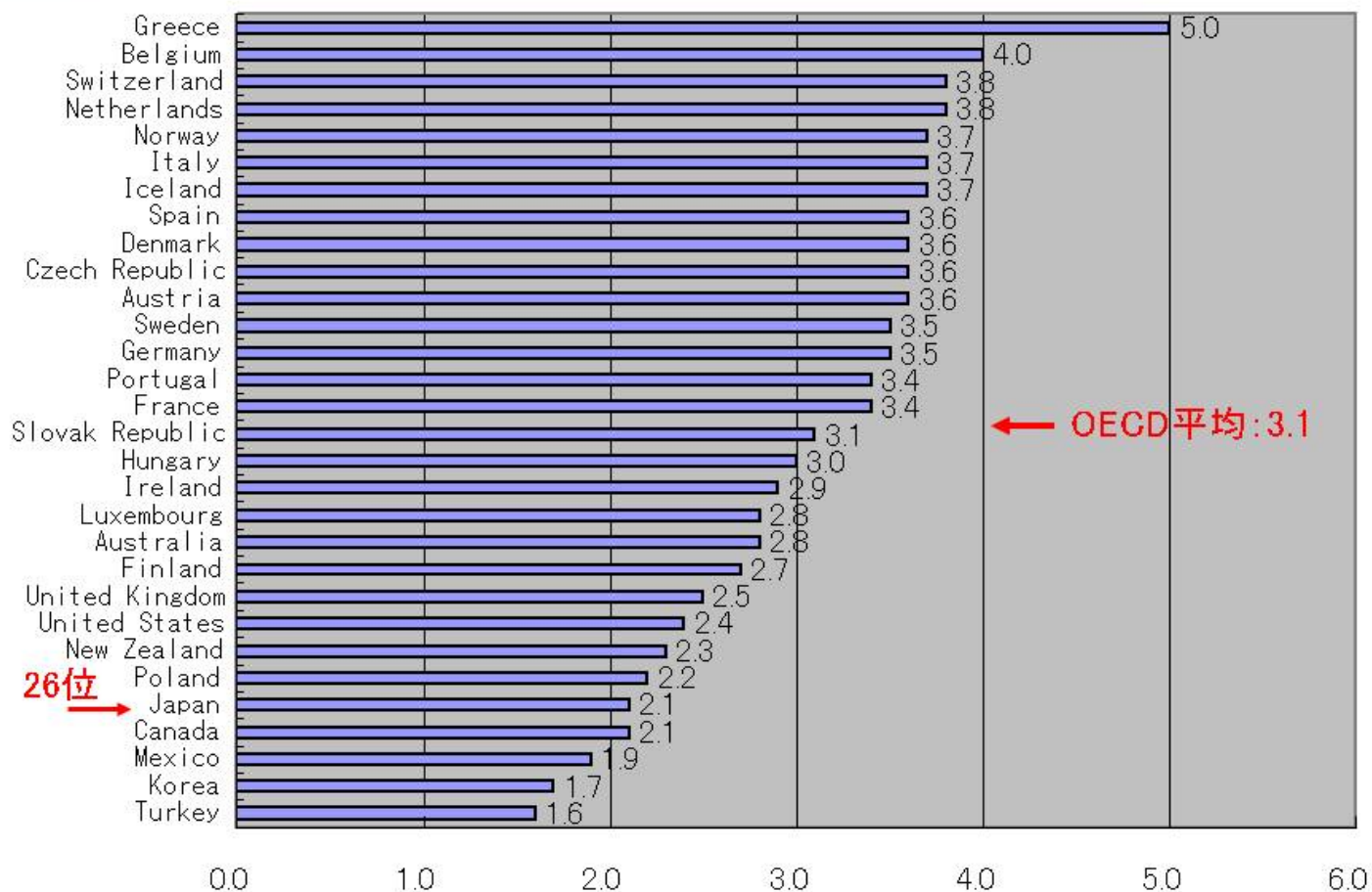


※注) 財政審建議資料p63

社団法人 日本医師会(2009年6月9日 日本医療懇談会)



人口1,000人当たりの医師数国際比較(2006年)

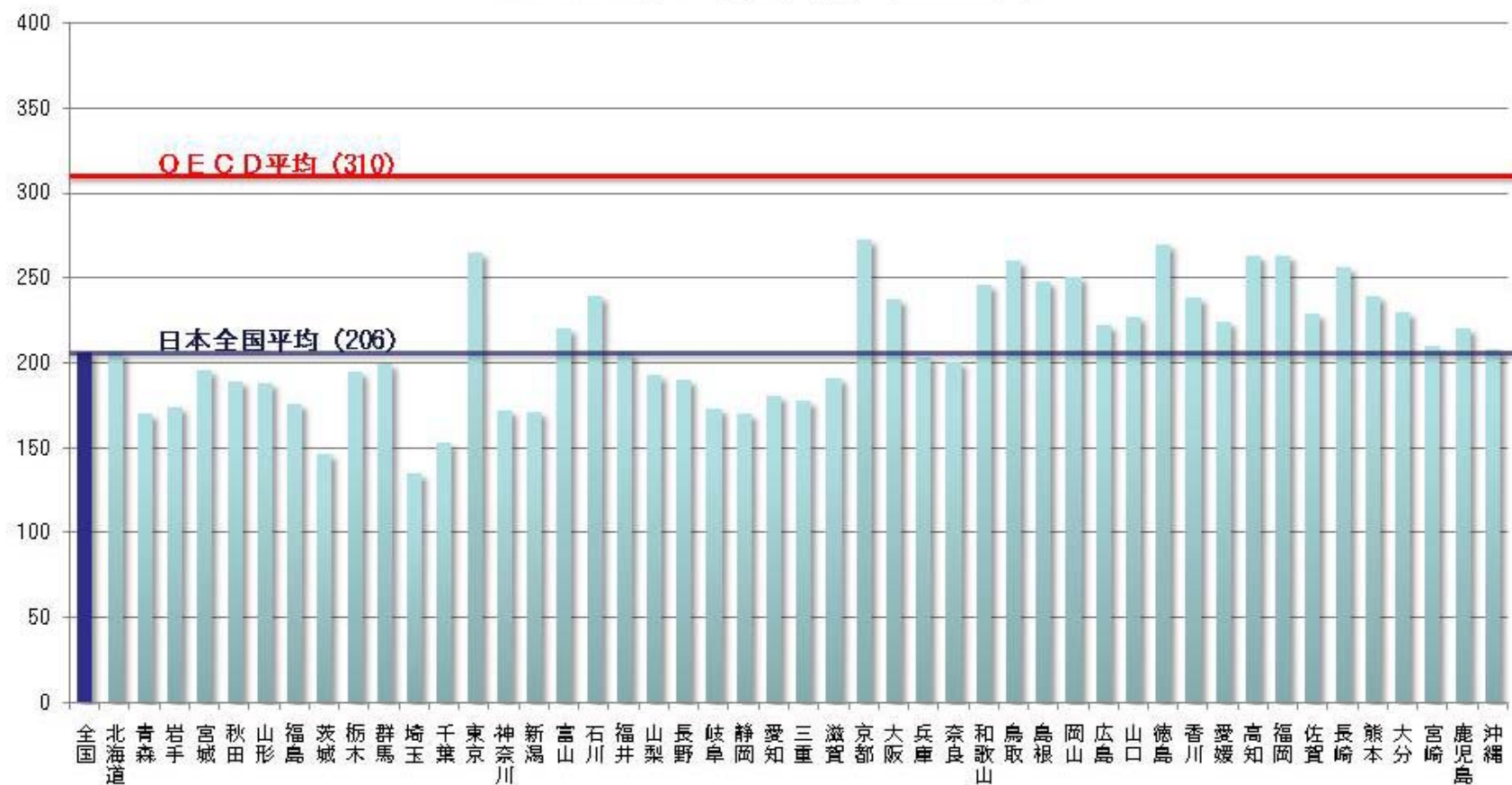


(注) Australia, Greece, Portugal, Swedenは2005年／Denmark, Slovak Re.は2004年のデータ。

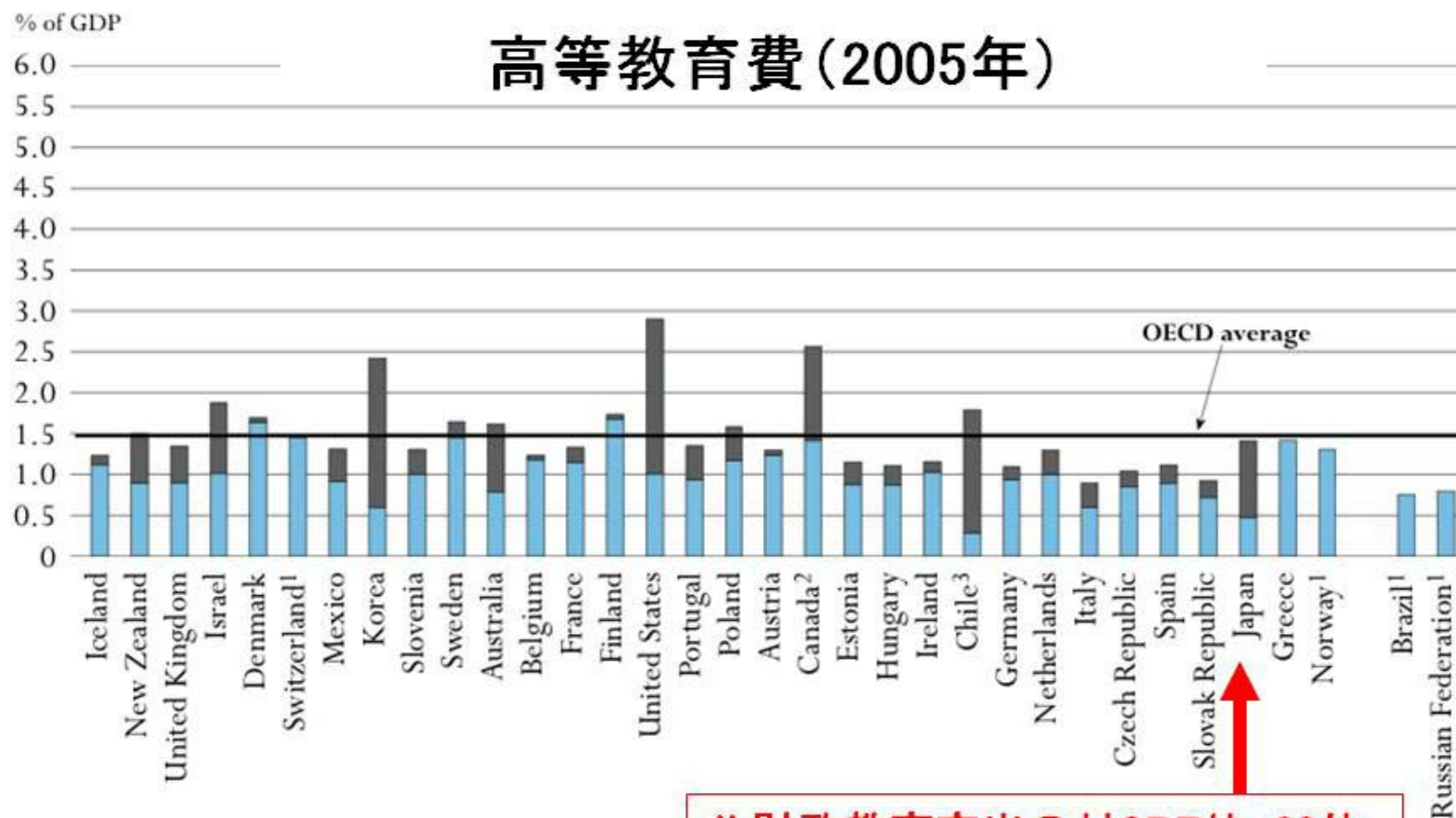
(資料) OECD Health Data 2008.



人口10万人对医師数（2006年）



（資料）「2006年医師・歯科医師・薬剤師調査」、OECD Health Data 2008.



(OECD Education at a Glance 2008)

**公財政教育支出の対GDP比: 28位
(データの存在する28カ国中)**

参考: 図表で見る教育2008. 日本に関するブリーフィングノート. (OECD
教育局指標分析課)

第二章 大学設置基準等

第一節 大学関係

○ 大学設置基準

(昭和三十一年十月三日)
文部省令第二八号

最終改正 平二〇・三・一〇文科令二

目次

第一章	総則(第一条―第二条の三)
第二章	教育研究上の基本組織(第三条―第六条)
第三章	教員組織(第七条―第十三条)
第四章	教員の資格(第十三条の二―第十七条)
第五章	収容定員(第十八条)
第六章	教育課程(第十九条―第二十六条)
第七章	卒業の要件等(第二十七条―第三十三条)
第八章	校地、校舎等の施設及び設備等(第三十四条―第四十条の四)
第九章	事務組織等(第四十一条・第四十二条)
第十章	雑則(第四十三条―第四十六条)
附則	

(専任教員数)

第十三条 大学における専任教員の数は、**別表第一**により当該大学に置く学部の種類及び規模に応じ定める教授、准教授、講師又は助教の数と**別表第二**により大学全体の収容定員に応じ定める教授、准教授、講師又は助教の数を合計した数以上とする。

ロ 医学又は歯学に関する学部に係るもの

学部の種類	収容定員	専任教員数
医学関係	一三〇	一四〇
歯学関係	七五	八五
	九二	一四〇
	九九	一四〇
	一〇六	―
	一一三	―

6/8

大立国ぐえある資金



● 琉球政府時代に購入された木
工機器一琉球大、福田英昭准教授
提供供へ使。古したカーベット
をマウスパッドとして利用する
一福岡教育大学、古川健一准教
授提供



資金不足に、国立大学があれこれと、(1) 財政力強化策、(2) 国からの目録的は
 運轉費交付金は毎年1%減り、(3) どのように仕舞い込んでおけるか、(4) 就職の
 こと、(5) 半世紀前の設備を更新するはなし、(6) 近畿圏の発展の非等質動を
 みる。頭よくて、頭切に嫌々、(7) 経営権譲渡して、やめ頭良にぞろぞろ
 くる。という順きが順々ある。(編集後記、山崎三直)

(編纂委員・山上浩一郎)

カーペットでマウスパッド
電子顕微鏡を40年以上使用

通訳生を募集する新しい学校教育
 教室に、金銀加工用の旋盤が7
 基あり、彫り物や自動車が主
 の模範となる。先生を目標とし、
 生が必要だと自ら使った。
 これらが購入されたのは平成
 9年度以降の10年ほど。平岡は
 彫刻と金属加工をうけ、大向に
 使ったことが減るものも「も
 はや時間の問題」という代物
 だ。
 この経験が教える道徳教育
 教室（不刊号）で導入の年
 に至りました。「王学校の経験」

[illegible]

大學は窮狀主張し、提言を

《解説》大学の教育研究費は競争的資金の比重が高まっている。このため、教員は資金を得

かたがた文藝界はたのフロロシ
クトに攻撃する。だが、勝利す
れない。年々算が60万以下
という数値もたなくない。
この状態が続き、ふんは陸
死びすき間から落ちていくの
だ。歴史学者は典型例として挙
げるが、オウチウチの戦術師
の分、成功したことで、一
ベルグを愛護した下村橋氏の

金銀錢之類也

交付金は目的的な教育研究の
経費になる。感服のが分かつて
いるから、この大学も断約体質
が染みついている。琉球大の土
ちな風は珍しいことではない。

[illegible]

このほか、走査型電子顕微鏡・生物顕微鏡をそれぞれ10年以上使用。実験室が廃絶の上、ご丁寧に始めた(愛媛大)△消耗したカーペットを切ってマラバードとして使用(福岡教育大)△捨てられた紙のガラスを、切って10枚の板をつくり、集気筒のふたに再利用(長崎大)。などの節約例がある。

退職教員出ても補充できます

政府の國策決定による人口増
 殖の趨勢に對しては、國立大學
 の入生数は昨年度の全大學の5.6%
 額を占めて、66,110年度で6.1%
 増進を以てしたと云ふのだ。
 又政學部にも多少、國立大學
 の割合は多い。昨年度の基礎類
 からも8.6%増進した。それが
 純政學部、07年度で9.3%、08
 年度は、9.7%と8.8%
 とはなつて、14.4%増進となつ
 たりと進歩を大々的に窺ふのだ。
 東京義塾では、毎年8,000
 万円程ある資金を以て、今
 後の入生に資金を運動費と爲
 すと云ふのだ。運動する運動資金
 種を先づ他には見送ることにし
 た。必要ありと雖も、日本人は
 西洋より先づ日本人の文化、そ
 のほか経済的、學術的、體育的
 せよと云ふわけだ。

もいふもいふがたきとて、
 だには仕置された。仕置に役の
 つか、お家様を成す、寺職を
 ある庄屋からいふくちも、庄
 間流らも衆を成すといふ。相

[illegible]

五人也。國主は天子に
 國にやむがたにたてた
 といひて國を離くはならぬ。天子
 國より之を遣ふ。國主は天子に
 く、社会に轉かばならぬといひ
 て天子は天子のくはたせ給ふ
 出。皇國といひて皇國をたて
 る使命なり。皇國をたてたる
 は、國體を尊ぶ。天皇をたてたる
 といひ國體の尊厳が事なり。こ
 のをたてたまふ皇位といふは
 使命が事なり。その使命を
 たてての皇太子といふはたゞ

国立大学の借入金

42国立大学(医学部のある大学)

1,003,511,324,000円

北大; 24,458,614,000円

東北; 52,640,349,000円

東大; 67,924,839,000円

名大; 50,025,829,000円

京大; 28,805,769,000円

阪大; 36,851,824,000円

九大; 62,739,056,000円

大分大学; 5,394,598,000円

(山形大学; 12,672,287,000円)

平成19年度末債務負担金及び長期借入金(元本)の残高一覧

(単位:千円 単位未満切り捨てのため、計が一致しない場合がある。)

	北海道大学	旭川医科大学	弘前大学	東北大学	秋田大学	山形大学	筑波大学	群馬大学	千葉大学	東京大学	東京医科歯科大学	新潟大学	富山大学	金沢大学	福井大学
国立大学財務・経営センター 債務負担金	21,135,353	14,038,444	11,314,461	30,510,182	6,395,631	4,653,424	5,713,813	16,315,948	6,424,809	50,997,117	38,036,842	17,082,194	6,345,169	21,524,797	4,102,413
長期借入金	169,260	2,777,544	7,343,509	18,139,015	2,595,742	7,319,295	44,804,200	13,920,568	9,708,237	11,206,291	0	10,357,119	1,587,307	15,034,761	1,672,701
一年以内返済予定国立大学 財務・経営センター債務負担金	3,125,791	1,301,656	1,703,468	3,409,301	725,876	653,358	834,358	2,120,856	941,372	5,235,009	3,866,457	1,657,907	819,517	1,965,586	738,297
一年内返済予定長期借入金	28,210	0	66,942	581,851	41,952	46,210	6,712,850	402,873	18,666	488,422	0	235,110	90,582	765,898	67,777
計	24,458,614	18,117,644	20,428,380	52,640,349	9,759,201	12,672,287	58,065,321	32,760,245	17,093,084	67,926,839	41,903,299	29,332,330	8,842,575	39,291,042	6,581,188

	山梨大学	信州大学	岐阜大学	浜松医科大学	名古屋大学	三重大学	滋賀医科大学	京都大学	大阪大学	神戸大学	鳥取大学	島根大学	岡山大学	広島大学	山口大学
国立大学財務・経営センター 債務負担金	4,320,512	21,637,886	44,602,162	5,555,636	26,562,930	5,309,727	5,156,937	24,291,365	28,462,354	19,031,071	13,464,355	4,770,166	16,011,753	16,616,331	10,817,002
長期借入金	956,003	4,467,159	118,125	4,812,082	19,647,916	1,861,559	6,505,277	950,023	4,122,963	1,129,114	1,249,072	1,895,719	11,923,885	824,310	876,771
一年以内返済予定国立大学 財務・経営センター債務負担金	798,494	2,585,045	3,236,575	734,769	2,863,079	799,662	727,224	3,505,735	4,100,011	2,562,394	1,693,414	663,184	1,719,355	1,777,261	1,582,360
一年内返済予定長期借入金	100,186	87,720	0	12,168	951,904	91,594	49,660	58,646	166,496	125,392	25,036	64,864	76,532	26,540	0
計	6,175,195	28,777,810	47,956,862	11,114,655	50,025,829	8,062,542	12,439,148	28,805,769	36,851,824	22,847,971	16,431,877	7,393,933	29,731,525	19,244,442	13,276,133

	徳島大学	香川大学	愛媛大学	高知大学	九州大学	佐賀大学	長崎大学	熊本大学	大分大学	宮崎大学	鹿児島大学	琉球大学	合計
国立大学財務・経営センター 債務負担金	19,993,813	4,241,524	12,786,327	4,947,660	35,283,591	4,868,436	5,952,043	15,226,212	3,690,284	5,402,453	6,533,636	4,777,835	624,904,748
長期借入金	4,511,241	1,867,001	3,680,652	2,884,177	22,815,007	723,450	20,557,077	16,128,712	1,652,564	4,250,877	2,589,936	1,627,689	291,063,910
一年以内返済予定国立大学 財務・経営センター債務負担金	2,207,009	771,587	1,396,600	695,731	3,961,470	643,559	914,765	1,736,397	532,306	673,416	853,466	963,055	73,796,732
一年内返済予定長期借入金	274,176	26,722	117,802	64,605	678,988	49,000	11,164	913,138	59,444	109,750	57,064	0	13,745,934
計	26,986,239	6,906,834	17,981,381	8,392,173	62,739,056	6,284,445	27,435,049	34,004,459	5,934,598	10,436,496	10,034,102	7,368,579	1,003,511,324